

佳作
(中学部門)

福岡教育大学附属福岡中学校
宇野うの

2年
誠洋まさひろ

君は今日夢のために何をした

朝日新聞の投稿より

朝日新聞の読者投稿欄に、証明写真ほどの小さな毛筆の写真。半紙からはみ出すほど堂々とした文字に、目が釘付けになった。彼は思い通りにいかない日々を送っているのだろうか。おそらく一途で純粋なその眼差しが、一瞬僕と重なった。

以来その言葉を大事にして、彼に負けない気迫で自分も書いて、寝室の天井に貼っている。目を覚ますと、また新しい一日をこの言葉で始める。覚悟を持って…。今日を終えるとき、一日一生の覚悟で過ごせたかを、自分自身に問えるように。

気の遠くなるほどの日々の積み重ねの先に、必然的に夢の実現があると信じたい。だから中間テストも入学試験もみんな、建築家の夢をきつと「叶えた」僕のためにあるのだ。

出典

2013年2月13日付

朝日新聞東京本社版35面